



臨床病理検討会 CPC に参加して

初期臨床研修医 柳田 錬



6月29日、令和3年度第1回目となる臨床病理検討会（CPC）が開催されました。

今年度も東北大学大学院医学系研究科病理病態学講座 病理診断学分野 笹野公伸教授にお越しいただき、病理解剖・病理診断についてご解説をしていただきました。まず1年目初期研修医（芳賀、柳田、荻野）が剖検症例の臨床経過を呈示し、臨床上の疑問点を参加者で共有した上で討議を行いました。

今回の症例は、腸閉塞の患者さんが入院後に急激な全身状態悪化をきたしお亡くなりになった症例で、臨床診断ではその急激な経過や原因を証明することが難しい状況でした。しかしながら、笹野教授に詳しく説明していただくことで、不明点を解決することができました。CPCを通して、医療において救命や治療を行うことは勿論大切ですが、死に対しても誠実に向き合わなければいけないと改めて感じました。今回の病理解剖では、我々研修医が想定していなかった所見も多くあり、病理解剖の目的の1つでもある「患者さんが亡くなった原因や生前の病気の状態が明らかになり、診断の妥当性や治療効果を詳しく検証できる」を理解することができました。最後になりますが、病理解剖はご遺族をはじめ主治医や病理医、検査技師など多くの方々の協力のもとで行われています。この場を借りて感謝申し上げます、報告とさせていただきます。



外来担当医表

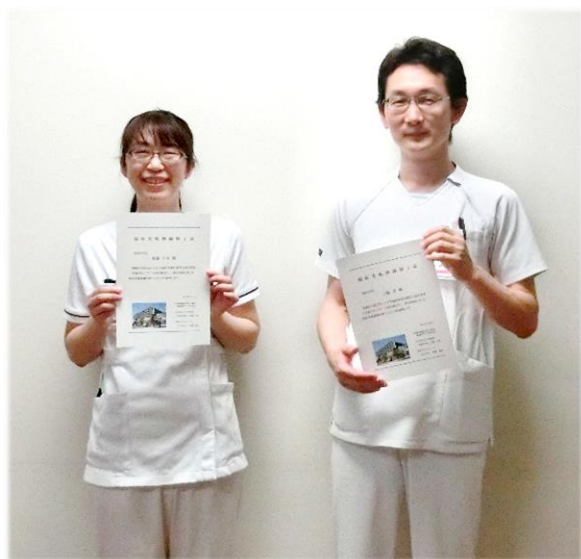
※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>



NST 専門療法士研修が終了しました。

N S T 専門療法士 高屋信也



7月1日にNST専門療法士の研修を『平内中央病院』の方2名が修了しました。

この研修は日本臨床栄養代謝学会からNST専門療法士、認定教育施設の認可を受けて行っているもので、計40時間の研修を行なっています。

当院では、4月1日（第1週）から毎週木曜日13:00～16:30の全10回の講義およびカンファレンス、ラウンドの他に毎月第3木曜日の16:30～18:10までの勉強会に参加していただきます。また、研修中に症例報告書を作成する必要があり、担当者の私と指導責任者の丹野先生で適宜添削を行いながら作成してもらいました。

最終日には学会指定の臨床実地修練修了証明書を交付し、その他に当院で作成した臨床実地修練修了証をお渡ししました。研修を受けた皆さんには自分の病院に戻ってNSTの活動を行っていく上で、当院で学んだ事が生きてくれればと思います。



令和2年度目標達成診療科表彰が行われました

当院では、地域医療の充実を目指し経営安定化を図るため、年間の目標入院患者数を設定し、達成した診療科には表彰状と医学研究奨励金を授与しています。発表は、例年新職員歓迎会「さわらびパーティー」にて行っていました。今年、今年新型コロナウイルス感染



丹野管理者より副賞とともに力強い激励もいただきました。（マスクの下は笑顔ですね♪）
左上：脳神経外科 鈴木副院長、
右：整形外科病棟 蛭名師長、
下：泌尿器科病棟 及川師長

大防止から中止となったため、6月28日の院内運営会議にて表彰式を行いました。厳しい病院運営となった昨年度でしたが、各科一丸となって努力した結果、脳神経外科、整形外科、泌尿器科の3診療科が目標を達成することができました。

病院ボランティアを募集しています

患者さんのために活動するボランティアです。経験や資格は不要です。活動は時間のある時でかまいません。体験も可能です。興味のある方は、中央病院 医事課 ☎23-5121（内線2022）までお気軽にどうぞ！

●「さわらびボランティア」

活動：車イスの介助・院内の案内など。
活動時間：平日9時～11時半

●「図書ボランティア」

活動：本の整理 など。
活動時間：平日9時～12時／12時～15時



私たちと一緒に
患者さんのために
活動してみませんか？

